

星の観察

ねらい	霧島の夜空に浮かぶ四季折々の美しい星空や惑星、星雲等を観察する。 (1) 星空の美しさや宇宙の神秘、雄大さにふれる。 (2) 天体への興味・関心を高め、科学する心情を育む。	
時間・費用	・ 2時間 ・ 無料	
対象・人数	・ 小学生以上 ・ 100人程度	
場所	つどいの広場	
準備・道具	【参加者が準備する物】 ・ 特になし 【霧島自然ふれあいセンターで準備する物】 ※ 団体の希望に応じて貸し出す。 ・ 天体望遠鏡 ・ スコープ ・ 双眼鏡(約30個) ・ 星座早見盤(約80枚)	
留意事項	(1) 実施日の星座の明るさを事前に調べておく。(月齢を調べる。) (2) 道具等の使用方法については、事前にふれあいセンターの職員に問い合わせる。 (3) 道具等の返却は確実にを行う。	
実施方法	<p>【内 容】</p> <p>ア DVDによる事前学習</p> <p>イ 星座早見を基にした星座探し (小規模校は個人、大規模校はグループで)</p> <p>ウ 全体での教え合い</p> <p>エ 解説(見どころの星を教師が解説)</p> <p>オ 観察(見える星に応じて道具を準備) 惑星が見える…望遠鏡、フィールドスコープ 惑星や月が見えない…寝転んで、再度星空観望</p> <p>カ 後始末</p>	<p>【留意点】</p> <p>○ 夜間の活動であるので、団体引率者の指示を必ず守らせる。人数確認を必ず行う。</p> <p>○ 操作方法を確認する。 ○ 交代で観察する。</p> <p>※ 事前(明るいうち)に天体望遠鏡やスコープをセットしておく。</p> <p>○ 人数確認を必ず行う。</p>

※ 荒天の場合は、ガイダンス室・多目的ホール・プレイホールでDVD視聴ができます。

ふれあいセンターにある機器等について

1 天体望遠鏡



新型（1台）



旧型（2台）

※ 事前に操作方法の確認や
レンズ等の調節が必要。

2 スコープ



3 双眼鏡



※ 事前に操作方法の確認や
レンズ等の調節が必要。

4 星座早見盤



※ 星座早見表と月の早見表の両面で
使用できるタイプ

5 荒天時プログラム用DVD



A



B



C



D



E

A 「四季の星座」

夜空を彩る星空の散歩（約20分）。本編66分。

B 「宇宙の旅」

天体観測の歴史と星の素顔。本編75分。

C 「未知への大紀行第5集」

150億年の遺産～生命に刻まれた星の生と死～本編49分。

D 「未知への大紀行第8集」

～宇宙に終わりはあるのか～本編49分。

E 「コンプリートコスモス第3集」

天空への道しるべ。本編150分。